



FlashGO フラッシュメモリ USB2.0 セキュリティソフト IV Imation Disk Manager IV 操作説明書

ご案内

- ・ Windows 98 でご使用になる場合は、初めに Windows 98 用デバイスドライバをインストールしてください。
- ・ Windows 2000/Windows Me/Windows XP のパソコンでセキュリティ機能をご使用にならない場合は、本セキュリティソフトウェアをご使用いただく必要はありません。
- ・ セキュリティソフトウェアは Windows のみに対応します。
- ・ 本ソフトウェアはイメーション製 FlashGO フラッシュメモリ USB2.0 専用です。
- ・ 旧バージョンの「Imation Disk Manager II/III」をお使いの場合も、操作方法は本書記載の内容と同じです。「Imation Disk Manager II/III」をお使いの場合は、本文内の「Imation Disk Manager IV」との表記を「Imation Disk Manager II/III」と読み替えてください。

免責事項

- ・ 本ソフトウェアの使用によるデータの喪失、破壊については弊社は一切の責任を負いません。
- ・ 本ソフトウェアの使用による二次的な損失（利益機会の損失や復旧等にかかる損失など）については責任を負いません。
- ・ 全てのパソコン・パソコン周辺機器での動作を保証するものではありません。

ご注意

- ・ パーティションの設定、変更、解除を行うと記録されている全てのデータは消去されます。消去されたデータを復旧することはできませんので、パーティションの設定、変更、解除の際は充分ご注意ください。
- ・ セキュリティのパスワードを失念しますと、セキュリティエリアのデータを呼び出すことは不可能になります。弊社ではパスワードの解除は行えませんが、パスワードの設定・管理には充分ご注意ください。
- ・ データの喪失・破壊の恐れがありますので、データの読出し・書込み中およびセキュリティエリアのログオン・ログオフ中は FlashGO フラッシュメモリ USB2.0 をパソコンから外したりしないでください。

非管理者権限（制限ユーザー）で「Imation Disk Manager IV」をご使用になる場合

- ・ Windows 2000/Windows XP の非管理者権限（制限ユーザー）でご使用になる場合は、事前に一度管理者権限でログインし、「Imation Disk Manager IV」を起動して終了してください。本操作により必要な「サービス」がパソコンに登録され、以降は非管理者権限（制限ユーザー）としログインした場合もご使用が可能になります。（制限ユーザーの設定によってはご使用できない可能性もあり、すべての制限ユーザーアカウントでの動作を保障するものではありません）

1. 準備

初めてご使用になる場合は、弊社ホームページ「<http://www.imation.co.jp/support/download>」よりセキュリティソフトウェア「IMATION DISK MANAGER IV.exe」を適当な作業用フォルダにダウンロードしてください。

（既に別のパソコン上で「Imation Disk Manager IV」をご使用になっている場合、パーティション設定

を行うと、自動的に同じファイルがフラッシュメモリ USB2.0 にコピーされます。この場合は改めてダウンロードいただく必要はありません。)

2 . セキュリティ機能の使用方法

セキュリティ設定の無い通常のエリア（以後「パブリックエリア」と記載します）をご使用になる場合は、セキュリティ機能を起動する必要はありません。

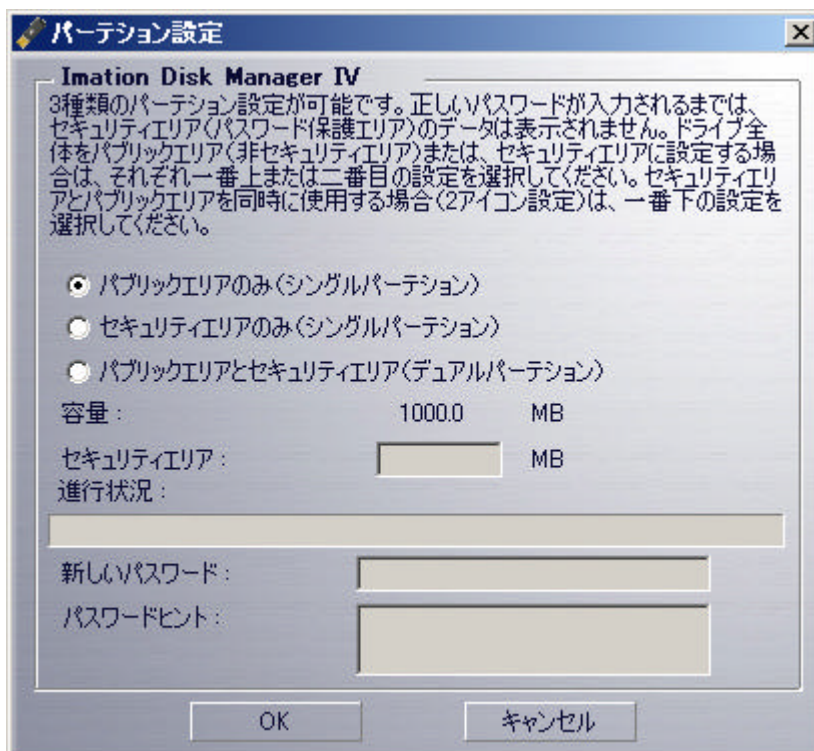
セキュリティエリアの新規設定、セキュリティエリアへのログイン・ログアウト、セキュリティエリアの解除・再設定（パスワードの再設定を含む）を行う方法を以下のとおりです。

セキュリティエリアの設定

(1)FlashGO USB フラッシュメモリ 2.0 をパソコンに接続してから、「IMATION DISK MANAGER IV」をダブルクリックして起動します。Disk Manager IV が起動したら「パーティション設定」をクリックします。



(2)パーティションの設定を選択します。



各設定の違いは以下のとおりです。

・パブリックエリアのみ (シングルパーティション)

全ドライブを通常使用可能な非セキュリティエリアとします。パスワード保護も設定されません。パーティション設定後に「IMATION DISK MANAGER IV」が自動的に記録されます。

・セキュリティエリアのみ (シングルパーティション)

ドライブをログイン領域とパスワード保護領域 (セキュリティエリア) に分割します。最初にフラッシュドライブをパソコンに接続すると、ドライブは書き込み禁止の小領域ドライブとなっており、ドライブを開くと IMATION DISK MANAGER IV が記録されています。この領域にはファイルの書き込みはできず、IMATION DISK MANAGER IV を削除することもできません。IMATION DISK MANAGER IV をダブルクリックして起動しログインすると、ログイン領域は隠され、パスワード保護領域 (セキュリティエリア) が表示されます。ログアウトするとセキュリティエリアは隠され、再び IMATION DISK MANAGER IV を起動してログインするまで表示されません。

・パブリックエリアとセキュリティエリア (デュアルパーティション)

デュアルパーティション設定では、パブリックエリアの第 2 ドライブと、パスワード保護領域 (セキュリティエリア) の第 1 ドライブが作られます。(「マイコンピュータ」内に 2 つの「リムーバブルディスクアイコン」が表示されます)

第 2 ドライブは通常に使用できる非セキュリティエリアです。第 1 ドライブは書き込み禁止の小領域ドライブとなっており、ドライブを開くと IMATION DISK MANAGER IV が記録されています。この領域にはファイルの書き込みはできず、IMATION DISK MANAGER IV を削除することもできません。

IMATION DISK MANAGER IV をダブルクリックして起動しログインすると、ログイン領域は隠され、パスワード保護領域 (セキュリティエリア) が表示されます。(シングルパーティションのセキュリティエリアのみ設定と同じ動作になります)

- (3)セキュリティエリアのみ (シングルパーティション) を選択した場合は、パスワードを入力し、必要に応じてパスワードヒントを入力してから「OK」をクリックします。(「パスワードヒント」に入力した内容はパスワードの入力時に表示させることができます。)

パーティション設定

Imation Disk Manager IV

3種類のパーティション設定が可能です。正しいパスワードが入力されるまでは、セキュリティエリア(パスワード保護エリア)のデータは表示されません。ドライブ全体をパブリックエリア(非セキュリティエリア)または、セキュリティエリアに設定する場合は、それぞれ一番上または二番目の設定を選択してください。セキュリティエリアとパブリックエリアを同時に使用する場合(2アイコン設定)は、一番下の設定を選択してください。

パブリックエリアのみ(シングルパーティション)

セキュリティエリアのみ(シングルパーティション)

パブリックエリアとセキュリティエリア(デュアルパーティション)

容量: 1000.0 MB

セキュリティエリア: MB

進行状況:

新しいパスワード:

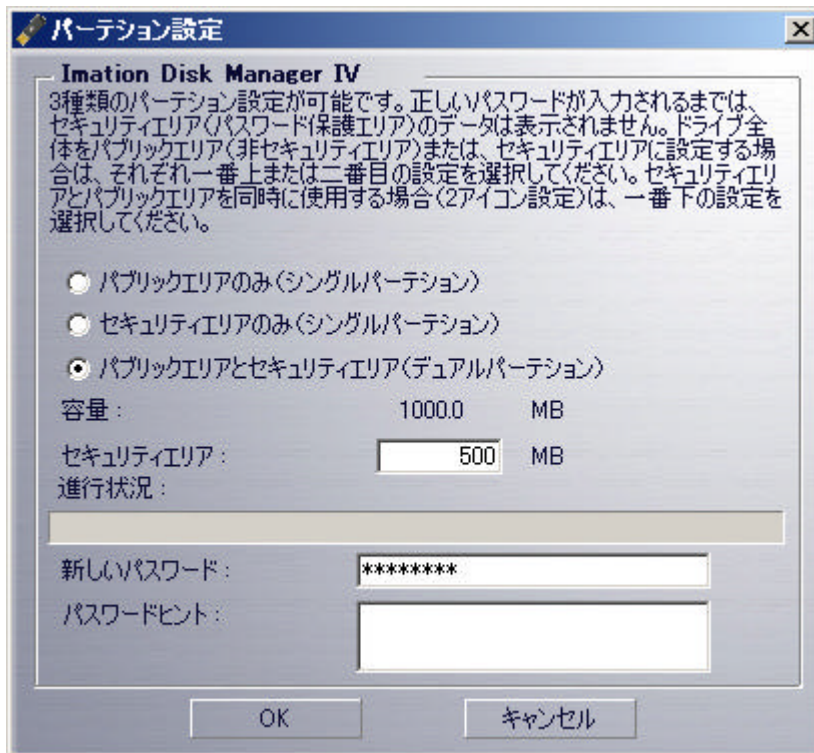
パスワードヒント:

OK キャンセル

(4)確認が表示されますので、よろしければ「はい」をクリックします。



(5)パブリックエリアとセキュリティエリア（デュアルパーティション）を選択した場合は、パスワード、パスワードヒント入力以外にセキュリティエリアに割り当てる領域の大きさを設定することができます。



(6)確認が表示されますので、よろしければ「はい」をクリックします。



(7)パーティション設定が変わる（2 ドライブ）ため、ドライブの抜き差しが必要となります。

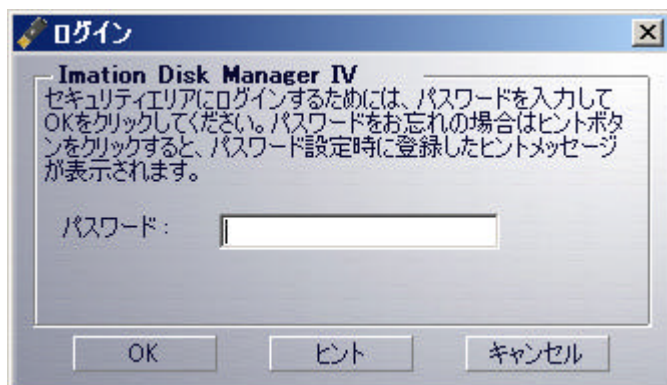


ログイン

- (1)セキュリティエリアが設定されているフラッシュメモリ USB2.0 をパソコンに接続して、ログインエリア内の IMATION DISK MANAGER IV をダブルクリックすると、ログインボタンが有効になりますので、クリックします。



- (2) ログイン画面が表示されますのでパスワードを入力して「OK」をクリックしてください。(セキュリティエリア設定の際にパスワードヒントを入力している場合は、ログイン画面の「ヒント」をクリックすると、入力されているヒントが表示されます。)



正しいパスワードが入力されると「ログインエリア」は隠され、「セキュリティエリア」が使用できるようになります。

ご案内

誤ったパスワードを入力した場合、3回まで再入力が可能です。3回誤入力するとセキュリティのためドライブの機能が停止されますので、一度ドライブをパソコンから取り外し、再度接続する必要があります。



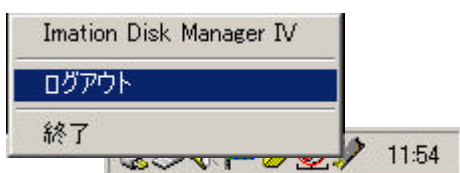
ログアウト

セキュリティエリア (プライベートエリア) ログイン中に以下の処理を行うとセキュリティエリアからログアウトします。

- ・タスクトレイの「Imation Disk Manager IV」のアイコンをダブルクリックします。



- ・タスクトレイの「Imation Disk Manager IV」のアイコンを右クリックしてメニューを開き「ログアウト」をクリックします。



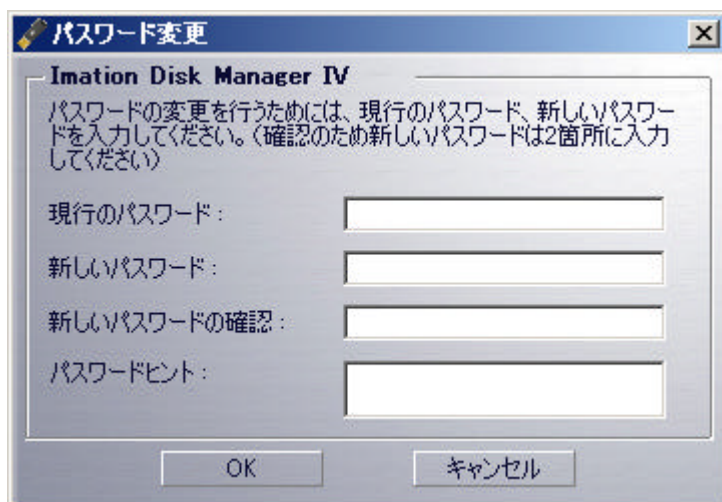
ご案内

上記処理を行わなくても、フラッシュメモリ USB2.0 をパソコンから取り外すと、自動的にログアウト処理が行われ、次回フラッシュメモリをパソコンに接続しても、セキュリティエリアは保護されます。(セキュリティエリアを使用するためには、再度ログインが必要です)

パソコンからフラッシュメモリ USB2.0 を取り外す場合は、データの読出しや書込みを行っていないことをご確認ください。

パスワード変更

「Imation Disc Manager IV」の画面の左のメニューの「パスワード変更」をクリックすると以下の画面が表示されます。



現在のパスワード : パスワードを変更するためには、現在のパスワードの入力が必要です。

新しいパスワード : 変更するパスワードを入力します。(半角英数のみ)

パスワードの確認 : 「新しいパスワード」と同じ内容を入力してください。(「新しいパスワード」に入力ミスがないか、確認するためです)

パスワードのヒント : 「ヒント」を変更することができます。

「OK」をクリックすれば完了です。